

<報道発表資料>

令和8年6月12日

京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部子ども家庭支援課

第3回京都市桃陽病院の今後の在り方に関する検討会の開催

京都市桃陽病院は、開設から40年以上が経過し、施設や設備の老朽化が進行しているほか、少子化等に伴い患者数は減少傾向にあり、様々な課題を抱えています。

この状況を踏まえ、京都市桃陽病院の今後の在り方について、医療関係者や学識者から意見を聴取するため、第3回京都市桃陽病院の今後の在り方に関する検討会を開催します。

- 日時
令和8年6月18日（木）午後3時～5時
- 場所
京都市役所 本庁舎 1階 第1会議室
(〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488)
- 議題・報告
(1) 第1回・第2回検討会の議論の振り返り
(2) 在り方の方向性（案）の絞り込みに関する意見聴取
- 委員
別紙のとおり
- 傍聴
(1) 定員 5名（別途記者席を設けます）
(2) 受付方法 傍聴の受付は、当日の午後2時30分から午後2時45分まで、会場受付にて先着順により行います。
傍聴者が定員に達し次第、又は午後2時45分になり次第、受付を終了します。
- その他
会議資料は当日配布します。

<お問合せ先>

京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部子ども家庭支援課

電話：075-222-3939

別紙

京都市桃陽病院の今後の在り方に関する検討会委員名簿

禹 満	一般社団法人京都府医師会 副会長
武田 隆久	一般社団法人京都私立病院協会 会長
豊田 久美子	公益財団法人京都府看護協会 会長
○ 南島 和久	龍谷大学政策学部教授
野口 雅滋	社会福祉法人京都社会事業財団 理事長
堀田 喜代司	公認会計士
村松 陽子	京都市児童福祉センター発達相談所 所長
幸田 有史	京都府立洛南病院 診療部長

(○は座長、五十音順・敬称略)